



様式第2号(研究用)

申請結果通知書

平成23年12月21日

福島県立医科大学
副学長 阿部正文 様

福島県立医科大学 学長

受付番号 1319 課題名 県民健康管理調査の一環としての福島県居住者
に対する健康診査

上記研究計画(変更)の実施等に関する申請について、下記のとおり結果を通知する。

記

結果	倫理委員会の 判定の結果	条件、変更の内容及び理由
許 可	承 認	
不 許 可	変 更 の 勸 告	
	不 承 認	
非 該 当	非 該 当	



変更許可申請書

23.11.22 年 月 日提出

福島県立医科大学 学長 様

<研究責任者>

所 属 福島県立医科大学

職・氏名 副学長 阿部正文

内線電話 2180



※受付番号 1319

所属長
承認印



1 課題名

県民健康管理調査の一環としての福島県居住者に対する健康診査

2 変更の概要

- ① 研究計画書 8 頁の「11. 研究方法 (2)研究方法の説明」中の「健診項目」に一部項目を追加し、さらに、「問診項目」を追加。
- ② 研究計画書 10 頁の「11. 研究方法 (2)研究方法の説明」中の【調査実施スケジュール】の一部(全県本格調査に関する記載)を削除し、平成 24 年度以降も継続的に健診を行う予定である旨の記載を追加。 ※ 別紙「新旧対照表」参照
- ③ 承諾書の変更・追加。(現行のものに「健診項目」を一部追加したもの。「健診項目」を追加し、受診希望日が記入できるもの。小児科用の 3 種類を新たに作成。さらに、全てに市町村への情報提供に関する内容を追加。)

※ 変更部分は、波線 (~~~~~) で示した。

3 変更の理由

- ① 「腹囲」の計測は、通常 39 歳以下では行わず、BMI を採用しているため。「問診項目」は、各健診機関が検査結果を評価する際に、既往歴等の情報が必要となるため。「尿検査」は、学校健診で尿検査があるのは中学生までであり、高校生以上は尿検査の機会がないため。
- ② 全県本格調査の概要は確定しておらず、誤解を生む表現であったため。
- ③ 上記①・②の変更を受け、内容の変更をする必要があったため。また、集団健診を行う際には、受診希望日を伺う必要があるため、必要に応じて希望日記入欄があるものを使用することとしたい。小児科用の承諾書は作成していなかったため、新たに作成するもの。市町村が行う健診とは別に集団健診を実施する場合において、市町村への情報提供が必要になるため。

注意事項 変更部分の新旧対照表又は研究計画書等の変更部分にアンダーラインを引いたものなど変更箇所及び変更内容が分かる書類並びに変更後の研究計画書等を添付すること。

研 究 計 画 書

1 研究課題名

県民健康管理調査の一環としての福島県居住者に対する健康診査

2 研究者

(1) 研究責任者

所 属	職	氏 名	学内講習会の受講
福島県立医科大学	副学長	阿部正文	■

(2) 主任研究者

所 属	職	氏 名	学内講習会の受講
医学部小児科学講座	教授	細矢光亮	■

(3) 分担研究者

所 属	職	氏 名	学内講習会の受講
福島県立医科大学	副学長	山下俊一	<input type="checkbox"/>
福島県立医科大学	副学長	神谷研二	<input type="checkbox"/>
医学部公衆衛生学講座	教授	安村誠司	<input checked="" type="checkbox"/>
放射線 影響研究所広島研 究所	疫学部長	小笹晃太郎	<input type="checkbox"/>
放射線医学総合研究所 重 粒子医科学センター	主任研究員	小橋 元	<input type="checkbox"/>
医学部小児科学講座	准教授	川崎幸彦	<input checked="" type="checkbox"/>
医学部感染制御・臨床検査 医学講座	准教授	今福裕司	<input checked="" type="checkbox"/>

3 研究の種類

<input checked="" type="checkbox"/> 学内研究	<input type="checkbox"/> (1) 他施設の協力あり
	<input checked="" type="checkbox"/> (2) 他施設の協力なし
<input type="checkbox"/> 多施設共同研究	<input type="checkbox"/> (3) 本学が主管
	<input type="checkbox"/> (4) 本学以外が主管

4 データベースへの登録の必要性

<input type="checkbox"/> 必 要	登録するデータベース名：
<input checked="" type="checkbox"/> 不 要	
<input type="checkbox"/> 必要であるが、登録 しない	登録しない理由：

5 希望する審査方法

<input type="checkbox"/> 一般審査	
<input type="checkbox"/> 迅速審査	<input type="checkbox"/> 既に本学倫理委員会の承認を得た研究計画に関する軽微な変更の審査 <input type="checkbox"/> 被験者に対して、最小限の危険を超える危険を含まない臨床研究計画の審査であって、次のア～エの全てに該当するものの審査 ア 他の機関において既に連結可能匿名化された情報を収集するもの、無記名調査を行うもの、その他の個人情報を取り扱わないものであること イ 人体から採取された試料等を用いないものであること ウ 観察研究であって、人体への負荷を伴わないものであること エ 被験者の意思に回答が委ねられている調査であって、その質問内容により被験者の心理的苦痛をもたらすことが想定されないものであること <input type="checkbox"/> 研究者等が所属する医療機関内の患者の診療録等の診療情報を用いて、専ら集計、単純な統計処理等を行う研究の審査 <input type="checkbox"/> 次の事項を含む契約に基づき、データの集積又は統計処理のみを受託する研究の審査 ・データの安全管理 ・守秘義務
<input checked="" type="checkbox"/> 持ち回り審査	
<input type="checkbox"/> 上記「4」の「データベースへの登録が必要であるが、登録しない」ことについて承認を求める審査	

6 研究区分

□ (1) 「臨床研究に関する倫理指針」が適用される研究

- ア 介入を伴う研究であって、医薬品又は医療機器を用いた予防、診断、又は治療方法に関するもの (A)
- イ 介入を伴う研究（上記「ア」に該当するものを除く） (B)
- ウ 観察研究（介入を伴わず、試料等を用いた研究であって、疫学研究を含まないもの）
 - 「ウ」のうち、人体から採取された試料を用いる場合
 - 試料の採取が侵襲性を有する場合 (C)
 - 試料の採取が侵襲性を有しない場合 (D)
 - 「ウ」のうち、人体から採取された試料を用いない場合 (E)

■ (2) 「疫学研究に関する倫理指針」が適用される研究

□ ア 介入研究

- 「ア」のうち、人体から採取された試料を用いる場合
 - 試料の採取が侵襲性を有する場合 (F)
 - 試料の採取が侵襲性を有しない場合 (G)
- 「ア」のうち、人体から採取された試料を用いない場合
 - 個人単位で行う研究 (H)
 - 集団単位で行う研究 (I)

■ イ 観察研究

- 「イ」のうち、人体から採取された試料を用いる場合
 - 試料の採取が侵襲性を有する場合 (J)
 - 試料の採取が侵襲性を有しない場合 (K)
- 「イ」のうち、人体から採取された試料を用いない場合
 - 既存資料等以外の情報に係る資料を用いる場合 (L)
 - 既存資料のみを用いる場合 (M)

7 研究の背景及び目的

東日本大震災及び福島第一原発事故の影響により、突然避難を余儀なくされ、多くの県民の生活スタイルが今までとは全く異なるものとなってしまう、その食生活や運動習慣、喫煙・飲酒などの生活習慣に大きな変化があった方も多いと思われる。また、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、多くの県民が自分の健康に不安を抱えている状況にある。

このようなことから、県民の長期的な健康管理を行っていくために、放射線の影響の評価のみならず健康状態を把握することが極めて重要であり、さらに、生活習慣病の予防やそれらの早期発見や早期治療につなげるために健康診査を実施する。

8 対象者の選定

平成23年度以降においては、避難区域等の住民及び基本調査の結果必要と認められた方を対象とする。

避難区域等は、以下の地域となります。[広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町、伊達市の一部（特定避難勧奨地点）]

9 研究期間

平成23年10月 ～28年9月（5年間）

10 研究場所

福島県立医科大学；調査準備、先行検査、データ収集、結果解析

11 研究方法

(1) 手順・相互関係図

本調査は、福島県から委託を受けた福島県立医科大学（以下、福島医大）が中心となつて行う、全県民を対象とした県民健康管理の一環として実施する。

県民健康管理（全県民対象）

線量を把握（基礎データ）

健康状態を把握

基本調査

対象者：平成23年3月11日時点での県内居住者
方法：自記式質問票
内容：3月11日以降の行動記録
（被ばく線量の推計評価）



継続して管理

県民健康管理ファイル（仮称）

☆健康調査や検査の結果を
個人が記録・保管
☆放射線に関する知識の普及



データベース構築

- ◆県民の長期的にわたる健康管理と治療に活用
- ◆健康管理をとおして得られた知見を次世代に活用

詳細調査

甲状腺検査（18歳以下の全県民（県外避難者含む）に順次実施）

内容：甲状腺超音波検査

※3年程度で対象者全員の現状を把握し、その後は定期的に検査

健康診査（既存の健診を活用）

対象者：避難区域等の住民 及び 基本調査の結果必要と認められた方
内容：一般健診項目＋白血球分画等

対象者：避難区域等以外の住民
内容：一般健診項目

職場での健診や市町村が行う住民健診、がん検診等を定期的に受診することが、疾病の早期発見・早期治療につながる。

既存健診の対象外の県民への健診実施

こころの健康度・生活習慣に関する調査（避難区域等の住民へ質問紙調査）

妊産婦に関する調査（22年8月1日～23年7月31日の母子健康手帳申請者へ質問紙調査）

・ホールボディカウンター
・個人線量計

相談・支援

フォロー

治療

健康診査

2011年10月以降 対象患者全員（約20万人）に実施する。

（2）研究方法の説明

【実施方法】

（平成23年度）

（1）避難区域等の住民

健康診査については、基本的には市町村国保や職場等で実施している特定健診や健康診断等を活用して実施することとするが、今年度においては、既に特定健診や健康診断等を終了している市町村国保等もあることから、次の区分により健康診査の受診機会を設けることとする。

対象者	実施方法	健診機関
市町村国保の特定健診対象者（40～74歳）	特定健診に上乗せ実施	県保健衛生協会
上記以外の者		
就学前乳幼児（0～6歳）	健診機関で個別受診	小児科医会 （開業医, 市中病院）
小学生	健診機関で個別受診	小児科医会 （開業医, 市中病院）
中学生～18歳	健診機関で個別受診	小児科医会 （開業医, 市中病院） 県保健衛生協会
19歳以上	健診機関で個別受診 （or 集団検診）	県保健衛生協会

基本調査の結果必要と認められた方

健診機関において個別受診とする。

健診項目

18歳以上
身長、体重、腹囲（39歳以下はBMI）、血圧、尿検査（尿蛋白、尿酸、尿潜血）、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）、 血液生化学（AST、ALT、γ-GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血清Cr、eGFR、尿酸）
小学1年生から18歳まで
身長、体重、BMI、血圧、血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板、白血球数、 白血球分画） 希望があれば、血液生化学（AST、ALT、γ-GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血清Cr、 eGFR、尿酸）を追加。 また、16歳以上は尿検査（尿蛋白、尿酸、尿潜血）も含む。
就学前乳幼児
身長、体重、血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、 白血球分画）

問診項目（以下の中で、各健診機関により選択された項目）

既往歴・病歴状況
脳（脳梗塞、脳出血、脳血管障害、その他の脳疾患）
心臓・循環器系 （高血圧、狭心症、心筋梗塞、その他の虚血性心疾患、不整脈、心房細動、 心臓ペースメーカー、その他の心臓病）
代謝・免疫・血液系 （脂質異常症、糖尿病、高血糖、貧血、その他の血液疾患）
外科・整形外科系
腎臓・泌尿器系 （腎臓病、腎炎、腎不全、ネフローゼ、糖尿病性腎症、人工透析、腎結石、 尿路結石、血尿、前立腺肥大、その他の泌尿器系疾患）
胃腸（胃潰瘍、十二指腸潰瘍、大腸ポリープ、その他の消化器系疾患）
呼吸器（肺結核、ぜんそく、右胸心、慢性気管支炎、自然気胸、その他の呼吸器系疾患）
肝臓・その他腹部臓器 （急性肝炎、慢性肝炎、B型肝炎、C型肝炎、脂肪肝、肝硬変、肝機能障害、 その他の肝臓病、胆石、胆のうポリープ、胆のう炎、慢性膵炎、急性膵炎）
痔
がん（胃がん、肝がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん、その他のがん）
婦人科（婦人科の病気、子宮筋腫、卵巣のう腫、乳腺症）
耳鼻科（耳の病気、鼻の病気、難聴）
眼科系（目の病気、緑内障、白内障、眼底出血、網膜剥離、糖尿病性網膜症）
副薬歴
血圧を下げる薬、インスリン注射または血糖を下げる薬、コレステロールを下げる薬

生活習慣について

運動を週2回以上する。睡眠を7～8時間とる。ストレスを適度に感じる。
労働時間は9時間以下である。朝食をほぼ毎日とる。
栄養のバランスを考えている。塩辛いものをよく食べる。
6カ月前と比較して体調が悪くなった。毎日の生活に満足している。
緑黄色野菜をよく食べる。果物をよく食べる。
毎食、ごはん・パン・麩のいずれかを食べる。毎食、蛋白質食品を食べる。
こってりした肉料理をよく食べる。フライなど油で揚げたものをよく食べる。
海藻類や小魚をよく食べる。
乳製品（牛乳・ヨーグルト・チーズ）をよく食べる。
インスタント食品や加工食品をよく食べる。
菓子類を平均して1日2種類（個）以上食べる。
食事を1日3回ほぼ決まった時間に食べる。間食・夜食が習慣になっている。
ゆっくりよく噛んで食べる。食事は就寝2時間前までに終わらせる。
ジュース・缶コーヒー1日平均2本（杯）以上飲む。
歩くことが好きである。通勤に歩行や自転車を取り入れている。
1時間程度続けて歩いても疲れな。現在、月に1回以上スポーツをしている。
自然の中で過ごすことが好きである。学生時代に運動のクラブ活動をしていた。
仕事や家事で身体を動かすことが多い。外出する機会が多い。
今の体重から減量したい。何キロくらい減量したいですか。
輸血を受けたことがある。
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している。
日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している。
ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。
人と比較して食べる速度が速い。
就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。
夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある。
朝食を抜くことが週に3回以上ある。睡眠で休養が十分とれている。
運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか。
生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。

喫煙歴

現在、たばこを習慣的に吸っている。
タバコについて：吸わない、やめた、吸う（本数、喫煙期間）

飲酒歴

お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度
飲酒日の一日当たりの飲酒量

自覚症状

動悸がする。脈が乱れる。胸がしめつけられるように痛む。めまい。頭痛が続く。
耳鳴りが続く。舌がもつれる。特に疲れ易い。眠れない。尿が出にくい。顔がむくむ。
手足がむくむ。声が変わった。物が飲みこみにくい。肩がこる。腰が痛む。
視力が低下した。立ちくらみがする。せきがよく出る。たんがよく出る。
よく息切れがする。手足に急に力はいらなくなり、しばらくすると治る。
めまいや目の前が暗くなる感じがする。
坂道を登ると息切れして途中で休むようになった。
お腹の痛みが何日も続いたことがある。
急に胸がしめつけられる感じが1分以上続いたことがある。
せきやたんが1か月以上続いている。
安静時にも急にドキドキして、しばらく止まらないことがある。
この6か月以内で、たんに血のようなものがまじったことがある。
20歳の体重から10kg以上増加している。
この1年間で体重の増減が±3kg以上あった。

胃の症状

(胃が重い。食べ物が胸につかえる。吐気・嘔吐。胸やけがする。下腹部が痛む。
上腹部が痛む。空腹時に痛む。食後に痛む。)

月経に関すること

生理中かどうか。

手術歴

食道・胃、十二指腸、大腸、胸部

家族歴

心臓疾患、脳血管疾患、高血圧、糖尿病、脂質異常症(高脂血症)

【調査実施スケジュール】

先行調査：平成23年10月から平成24年3月に、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町、伊達市の一部(特定避難勧奨地点)などの避難地区を含めた住民及び基本調査の結果必要と認められた方に対して、上記表のごとく個別または集団にて健診を実施する。

※ ただし、平成24年度以降も継続的に上記健診を行う予定である。

これら健診結果をもとにデータベースを構築し、福島医大において集計、分析を行う。その結果は福島県と共有し、県民の健康管理の資料とする。加えて、本調査で支援が必要と判断された者に対しては、県および市町村と連携して適切なフォローを行う。

12 予測される研究結果並びに学術上の貢献

先行調査により、対象者における震災や原発事故の健康におよぼす影響について明らかにすることができる。本格調査においては、対象者における震災や原発事故の健康におよぼす影響に加え、放射線の健康に対する長期的影響を評価でき、現時点で予想される外部及び内部被ばく線量を考慮するとその影響は極めて少ないことを明らかにできる。

13 試料等の保存、利用等について

(1) 試料等を保存する場合の方法等について

健康診査においては、試料等の保存はない。

(2) 人体から採取された試料等の利用について

ア 人体から採取された試料等を利用する。

→ (ア) 試料等の利用に関する被験者等からの同意があり、当該同意に関する記録を作成している。

→ (イ) 研究開始時まで、試料等の利用に関する被験者等からの同意を受け、記録を作成することができる。

→ (ウ) 研究開始時まで、試料等の利用に関する被験者等からの同意を受けることはできないが、次の a ~ c のいずれかに該当する。

→ a 当該試料等が匿名化されている。

→ b 上記「a」に該当しないが、当該臨床研究の目的と相当の関連があると合理的に認められるような同意を研究開始前に受けており、当該臨床研究の実施について試料等の利用目的を含む情報を公開している。

→ c 上記「a」及び「b」に該当しないが、次の(a) ~ (c)の要件をすべて満たしている。

(a) 当該臨床研究の実施について試料等の利用目的を含む情報を公開すること。

(b) 被験者となる者が被験者となることを拒否できるようにすること。

(c) 公衆衛生の向上のために特に必要がある場合であって、被験者の同意を得ることが困難であること。

イ 人体から採取された試料等は利用しない。

(3) 他の機関等から試料等の提供を受ける場合

(4) 他の機関等へ既存試料等を提供する場合

- ア 試料の提供及び当該研究における利用に係る被験者等からの同意がある。
- イ 試料提供時まで、試料の提供及び当該研究における利用に係る被験者等からの同意を受けることができる。
- ウ 試料提供時まで、試料の提供及び当該研究における利用に係る被験者等からの同意を受けることができない。

→□ (ア) 当該試料が匿名化されている。

→□ (イ) 当該試料が上記「(ア)」に該当しない場合であって、次の「a」及び「b」の要件を満たしている。

a 当該研究の実施及び試料の提供について、以下の情報をあらかじめ被験者等に通知、又は公開している。

- ・ 所属機関外の者への提供を利用目的とすること
- ・ 所属機関外の者に提供される個人情報の項目
- ・ 所属機関外の者への提供の手段又は方法
- ・ 被験者等の求めに応じて当該被験者が識別される個人情報の研究機関外への者への提供を停止すること

b 被験者となる者が被験者となることを拒否できるようにしている。

→□ (ウ) 社会的に重要度の高い臨床研究に用いるために人の健康に関わる情報が提供される場合であり、当該臨床研究の方法及び内容、当該情報の内容その他の理由により「(ア)」及び「(イ)」によることができないため、必要な範囲で他の適切な措置を講じる場合。

○ 当該方法によることが、被験者の不利益とならない理由：

○ 当該方法によらなければ、實際上、当該臨床研究を実施できず、当該臨床研究の価値を著しく損ねる理由：

○ インフォームド・コンセントに代わる措置の内容：

□ 被験者が含まれる集団に対し、試料等の収集・利用の目的及び内容を、その方法も含めて広報する。

□ できるだけ早い時期に、被験者に事後的説明（疫学研究の場合は集団に対するものも可）を与える。

□ 長期間にわたって継続的に試料等が収集又は利用される場合には、試料等の収集又は利用の目的及び方法も含めて広報し、周知される努力を払う。

14 研究における倫理的配慮について

(1) インフォームド・コンセントを受ける手続きについて

- ア 文書により説明し、文書によりインフォームド・コンセントを受ける。
- イ 文書による説明及び文書による同意に代えて、説明の内容及び被験者から受けた同意に関する記録を作成する。
 - □ 「イ」のうち、指針では上記「ア」によることとされているが、当該方法によらざるを得ない場合
(その理由)
- ウ インフォームド・コンセントを必ずしも要しない研究に該当するため、研究の実施について情報を公開する。
 - □ 「ウ」のうち、指針では上記「ア」又は「イ」によることとされているが、当該方法によらざるを得ない場合
(その理由)

(2) 対象者の人権の擁護

- ① 本研究は、この研究について、参加することを同意した対象者のみを対象とする。対象者が16歳未満の未成年または精神上の障害などにより、判断能力に支障があるときは、代諾者による同意とする。
ただし、対象者が16歳以上の未成年である場合は、代諾者とともに、対象者からの同意も受けることとする。
代諾者は、家族又は法定代理人であって患者の意思及び利益を代弁できると考えられる者のうちから選定する。
- ② 本研究への参加・不参加は、対象者（あるいは代諾者）の自由意思によるものであり、参加に同意しない場合および参加を中止した場合でも不利益は受けない。
- ③ 対象者（あるいは代諾者）は、同意後においても、本研究についての説明を受け、または、質問することができる。また、そのことにより、対象者は不利益を受けない。

(3) 対象者に理解を求め、承諾を得る方法

検査参加前に、本人あるいは保護者に、文書により説明をし、承諾書を取得する。

(4) 個人情報の取扱い

本調査で得られた対象者の個人情報は、本調査の関係者のみが厳重に取り扱う。外部委託業者に個人データを送付する際には、個人が特定できる情報はすべて除き、個人が特定できないようID番号を付記した上で送付する。また、得られたデータは全て、連結可能匿名化した上で福島医大に設置する外部と接続していないパソコンに保存し管理する。調査結果は、集計、分析された形で公表することとし、個人が特定できるような形での公表は行わない。

(5) この研究によって生じる可能性のある、対象者にとっての危険性又は不利益事項
健診検査について

採血検査では、皮下出血を生じる可能性がある。実施には5から10分程度の時間を要する。

(6) 上記(5)に記載した事項が実際に生じた場合又は生じると予知し得た場合の対応
皮下出血を生じた場合、冷却及び圧迫で経過観察する。概ね1から2週間程度で復するものと予想される。

15 研究内容の公開に関する対応

(1) 「臨床研究に関する倫理指針」及び「疫学研究に関する倫理指針」により、倫理委員会が公表すべき事項

《公表すべき事項》

- ・ 研究課題名
- ・ 研究者氏名（研究責任者及び委員会当日の説明者）
- ・ 当該研究に係る本学倫理委員会の会議の概要
- ・ 審査結果

■ ア 上記の全項目について公表可。

□ イ 「疫学研究に関する倫理指針」第2の1(2)②のただし書きに該当するため、一部非公表とする必要がある。

(非公表とする事項)

(理由)

□ ウ 上記「イ」に該当しないが、非公表又は一部非公表とする必要がある。

→□全て非公表とする。

(理由)

→□一部非公表とする。

(非公表とする事項)

(理由)

(2) 報道機関等に対する公開

■ ア 全面的に公開して良い。

□ イ 部分的に公開して良い。

□課題名

□研究者氏名

□当該研究に係る本学倫理委員会の会議の概要

□審査結果

□その他(内容:)

(理由)

□ ウ 一切公開しない。

(理由)

(3) 対象者に関する情報開示 (対象者ご本人から情報開示の請求があった場合の対応)

本人あるいは保護者に開示する。

16 研究資金の調達方法

(1) 研究資金について

福島県からの受託事業費を受ける予定である。

(2) 利益相反に関する特記事項

なし

17 その他本研究に関する特記事項

なし

新旧対照表

旧【調査実施スケジュール】

先行調査：平成23年10月から平成24年3月に、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町、伊達市の一部（特定避難勧奨地点）などの避難地区を含めた住民及び基本調査の結果必要と認められた方に対して、上記表のごとく個別または集団にて健診を実施する。

全県本格調査：平成24年10月から、県内在住者（県外避難者を含む）全員に対して、上記健診を行う。

これら健診結果をもとにデータベースを構築し、福島医大において集計、分析を行う。その結果は福島県と共有し、県民の健康管理の資料とする。加えて、本調査で支援が必要と判断された者に対しては、県および市町村と連携して適切なフォローを行う。

新【調査実施スケジュール】

先行調査：平成23年10月から平成24年3月に、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町、伊達市の一部（特定避難勧奨地点）などの避難地区を含めた住民及び基本調査の結果必要と認められた方に対して、上記表のごとく個別または集団にて健診を実施する。

※ ただし、平成24年度以降も継続的に上記健診を行う予定である。

これら健診結果をもとにデータベースを構築し、福島医大において集計、分析を行う。その結果は福島県と共有し、県民の健康管理の資料とする。加えて、本調査で支援が必要と判断された者に対しては、県および市町村と連携して適切なフォローを行う。

承 諾 書

平成 年 月 日

福 島 県 知 事
公立大学法人福島県立医科大学理事長

私は、平成23年度福島県県民健康管理調査「健康診査」の下記健診項目の結果及び質問票の回答内容について、福島県が福島県立医科大学へ委託して実施する「県民健康管理調査」のために健診機関から同大学、及び、平成23年3月11日時点において住民登録があった市町村へデータ提供されることを承諾します。

なお、承諾にあたっては、下記の条件のもとに納得したうえであることを付記します。

記

1 基本情報

氏名、性別、生年月日、住所

2 健診項目 (問診内容を含む)

身長、体重、腹囲 (またはBMI)、血圧、尿検査 (尿蛋白、尿糖、尿潜血)
血算 (赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
血液生化学 (AST、ALT、 γ -GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、
空腹時血糖、血清クレアチニン、eGFR、尿酸)

3 承諾条件

- (1) 私 (本人が未成年の場合は保護者) の都合でいつでもこの承諾を取り消すことができること。
- (2) 私及び本人は承諾取消しによる不利益を一切受けないこと。
- (3) 私 (本人が未成年の場合は保護者) の希望により、対象者本人に関する情報についていつでも知ることができること。
- (4) 本調査に関して得た私及び本人に関する個人情報の秘密は固く守られること。

希望する健診日 および健診場所	希望する健診日	※別紙健診スケジュールから希望する健診日を記入願います。	
		平成	年 月 日
	希望する健診場所	※別紙健診スケジュールから希望する健診場所を記入願います。	
住 所	〒		
氏名 (自署)	ふりがな		
連絡先 (電話番号)	※日中でも連絡可能となる連絡先を記載願います。		
保護者 (続柄)		保護者氏名 (自署)	
避難先住所	〒 (上記住所と異なる場合に記入してください。)		
※受診者が未成年の場合は保護者の方のご承諾をお願いします。 (未成年の受診者は、保護者の方が記入していただいても差し支えありません。) ※受診者が未成年の場合は承諾書本文の「私は」を「私が保護者となっている受診者」と読み替えることとします。			

個人コード	
ID番号	

承 諾 書

平成 年 月 日

福 島 県 知 事
公立大学法人福島県立医科大学理事長

私は、平成23年度福島県県民健康管理調査「健康診査」の下記健診項目の結果及び質問票の回答内容について、福島県が福島県立医科大学へ委託して実施する「県民健康管理調査」のために健診機関から同大学、及び、平成23年3月11日時点において住民登録があった市町村へデータ提供されることを承諾します。

なお、承諾にあたっては、下記の条件のもとに納得したうえであることを付記します。

記

1 基本情報

氏名、性別、生年月日、住所

2 健診項目 (問診内容を含む)

身長、体重、腹囲 (またはBMI)、血圧、尿検査 (尿蛋白、尿糖、尿潜血)
血算 (赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
血液生化学 (AST、ALT、 γ -GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、
空腹時血糖、血清クレアチニン、eGFR、尿酸)

3 承諾条件

- (1) 私 (本人が未成年の場合は保護者) の都合でいつでもこの承諾を取り消すことができること。
- (2) 私及び本人は承諾取消しによる不利益を一切受けないこと。
- (3) 私 (本人が未成年の場合は保護者) の希望により、対象者本人に関する情報についていつでも知ることができること。
- (4) 本調査に関して得た私及び本人に関する個人情報の秘密は固く守られること。

住 所	〒		
氏名 (自署)	よりがな		
連絡先 (電話番号)	※日中でも連絡可能となる連絡先を記載願います。		
保護者 (続柄)		保護者氏名 (自署)	よりがな
避難先住所	〒 (上記住所と異なる場合に記入してください。)		
※受診者が未成年の場合は保護者の方のご承諾をお願いします。 (未成年の受診者は、保護者の方が記入していただいても差し支えありません。) ※受診者が未成年の場合は承諾書本文の「私は」を「私が保護者となっている受診者」と読み替えることとします。			

個人コード	
ID番号	

承 諾 書

平成 年 月 日

福 島 県 知 事
公立大学法人福島県立医科大学理事長

私が保護者となっている受診者(続柄) _____ (氏名) _____ が、平成23年度福島県県民健康管理調査「健康診査」の下記健診項目の結果について、福島県が福島県立医科大学へ委託して実施する「県民健康管理調査」のために健診機関から同大学、及び、平成23年3月11日時点において住民登録があった市町村へデータ提供されることを承諾します。
なお、承諾にあたっては、下記の条件のもとに納得したうえであることを付記します。

記

- 1 基本情報
氏名、性別、生年月日、住所
- 2 健診項目
(6歳以下；就学前乳幼児)
身長、体重
血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
(7～15歳；小・中学生)
身長、体重、BMI、血圧
血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
血液生化学(AST、ALT、 γ -GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、血清クレアチニン、eGFR、尿酸)
- 3 承諾条件
(1) 私(本人が成人の場合は本人)の都合でいつでもこの承諾を取り消すことができること。
(2) 私及び本人は承諾取消しによる不利益を一切受けないこと。
(3) 私(本人が成人の場合は本人)の希望により、対象者本人に関する情報についていつでも知ることができること。
(4) 本調査に関して得た私及び本人に関する個人情報の秘密は固く守られること。

住 所	〒
受診者氏名	
保護者氏名 (自署)	
連絡先 (電話番号)	※日中でも連絡可能となる連絡先を記載願います。
避難先住所	〒 (上記住所と異なる場合に記入してください。)

※保護者の方のご承諾をお願いします。

個人コード	
ID番号	

1. ここ1年間の自覚症状についてあてはまるものを選び、□内に/（斜線）を記入してください。

Table with 2 columns of symptoms and checkboxes. Symptoms include: 手に力が入らなくなり、しばらくすると治る; 坂道を登ると息切れして途中で休むようになった; 急に胸がむしむしつけられる感じが1分以上続いたことがある; 安静時にも急にドキドキして、しばらく止まらないことがある; めまいや目の前が暗くなる感じがする; お腹の痛みが何日も続いたことがある; せきやたんが1か月以上続いている; この6か月以内で、たばこに血のようなものがまじったことがある

2. 医師からいわれたり、治療を受けたことがありますか。現在の状況について□内に/を記入してください。

Table with 4 columns for response (1-4) and 15 rows of medical conditions: 血圧が高い(高血圧); 医師の指示により血圧を下げる薬を使用していますか; 脳血管の病気(脳出血、脳梗塞など); 心臓の病気(狭心症、心筋梗塞など); 目の病気(緑内障、白内障、眼底出血、糖尿病網膜症など); 貧血; 血糖が高い(糖尿病); 医師の指示によりインスリン注射または血糖を下げる薬を使用していますか; コレステロールまたは中性脂肪が高い; 医師の指示によりコレステロールを下げる薬を使用していますか; 腎臓の病気(糖尿病性腎症、腎・尿路結石など); 慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工透析)を受けたことがありますか; 呼吸器の病気(気管支喘息、慢性気管支炎、肺線維症、肺がんなど); 胃・食道・十二指腸の病気(胃・十二指腸潰瘍、胃ポリープ、胃がんなど); 大腸の病気(大腸ポリープ、大腸がんなど); 肝臓の病気(肝炎、アルコール性肝障害など); 尿酸が高い(痛風); 血液の病気(血小板減少性紫斑病、白血病など)

・(女性の方のみ)生理中ですか。 □ いいえ □ はい

3. 次のうち手術を受けたことがあれば、□内に/を記入してください。

- なし □ 食道・胃 □ 十二指腸 □ 大腸 □ 胸部

4. 血のつながった父母・きょうだいで、次の病気にかかった方がいれば、□内に/を記入してください。

- なし □ 心臓病 □ 脳血管疾患 □ 高血圧 □ 糖尿病 □ 脂質異常症(高脂血症)

5. 現在、たばこを習慣的に吸っていますか。□ いいえ □ はい → ・たばこを止めたいと思っていますか。□ いいえ □ はい

・たばこについてあてはまるものを選び、□内に/を記入してください。

吸う □ 過去に吸っていた □ もともと吸わない
→ 1日の平均本数 □ □ 本 × 喫煙年数 □ □ 年 = 喫煙指数 □ □ □ □ 喫煙開始年齢 □ □ 歳

6. お酒(清酒、ビール、焼酎、洋酒など)を飲む頻度について□内に/を記入してください。

- 毎日 □ 時々 □ ほとんど飲まない □ まったく飲まない(飲めない)

・飲酒日の1日当たりの飲酒量について□内に/を記入してください。

- 日本酒に換算して □ 1合未満 □ 1~2合未満 □ 2~3合未満 □ 3合以上

Table titled '日本酒」合換算表' with columns for beverage and volume. Rows: ビール 中瓶1本 約500ml; 焼酎25度 100ml; ウイスキー タゾル1杯 60ml; ワイン 2杯 240ml

7. 40歳から74歳までで特定健診を受ける方のみ、以下の質問についてお答えください。

Table with 2 columns for response (1-3) and 10 rows of questions: 20歳の時の体重から10kg以上増加している; 軽く汗をかく1回30分以上の運動を、週2回以上、1年以上続けている; 日常生活において歩行又は同程度の運動を1日1時間以上行っている; ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が早い; この1年間で体重の増減が±3kg以上あった; 睡眠で休養が十分とれている; 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週3回以上ある; 夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある; 朝食を抜くことが週3回以上ある

① 速い ② ふつう ③ 遅い
人と比較して食べる速度が速い

運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか(以下のうち1つを選んでください)

- 改善するつもりはない
□ 改善するつもりである(6か月以内)
□ 近いうちに(1か月以内)改善するつもりであり、少しずつ始めている
□ すでに改善に取り組んでいる(6か月未満)
□ すでに改善に取り組んでいる(6か月以上)
□ いいえ □ はい 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか

*たばこを習慣的に吸っているとは、「合計100本以上または6か月以上吸っている方」で「最近1か月間も吸っている方」です。

太枠内を鉛筆またはシャープペン(HB)で記入のうえ受診してください。

バリウム製剤に対し、過敏症(アレルギー症状)をおこしたことがある方は、胃がん検診が受けられません。

検診月日	平成 年 月 日	個人コード		地区 世帯	
住所	〒		フリガナ		
電話番号	市外局番()		氏名		
生年月日	① 明治 ② 大正 ③ 昭和 ④ 平成	年 月 日	歳	性別	① 男 ② 女
特定	骨				
胸部	胃				

保険者番号	保険証記号	保険証番号
-------	-------	-------

以下の内容に同意のうえ、健康診断を受診してください。同意するが はい

皆様方の個人情報厳重に管理保管のうえ、その取り扱いにつきましては、法令その他規範を遵守し、個人情報保護方針に基づいて細心の注意をはらっております。あなた様の健康診断の結果内容は、結果通知の作成とあなた様が加入されている医療保険者の報告、さらには精度の向上のために適切な健康診断が行われたかどうかの検証に限定し利用させていただきます。

裏面に質問票がありますので、必ず健康診断を受ける前に記入してください

<p>特定健康診査 <input type="checkbox"/></p> <p>他の健康診査 <input type="checkbox"/></p> <p>生活機能 <input type="checkbox"/></p> <p>血糖・HbA1c <input type="checkbox"/></p> <p>貧血検査 <input type="checkbox"/></p> <p>眼底検査 <input type="checkbox"/></p> <p>心電図検査 <input type="checkbox"/></p> <p>胸部検診 <input type="checkbox"/></p> <p>胃がん検診 <input type="checkbox"/></p> <p>大腸がん検診 <input type="checkbox"/></p> <p>骨粗鬆症検診 <input type="checkbox"/></p> <p>肺がん(喀痰)検診 <input type="checkbox"/></p> <p>前立腺検査 <input type="checkbox"/></p> <p>肝炎検査 <input type="checkbox"/></p>	<p>1. 集合A B <input type="checkbox"/></p> <p>2. 集合B <input type="checkbox"/></p> <p>3. 集合A <input type="checkbox"/></p> <p>4. その他 <input type="checkbox"/></p> <p>HbA1c検査 <input type="checkbox"/></p> <p>採血欠 <input type="checkbox"/></p> <p>心電図 <input type="checkbox"/></p> <p>胸部 <input type="checkbox"/></p> <p>胃 <input type="checkbox"/></p> <p>骨 <input type="checkbox"/></p>	<p>身長 <input type="text"/></p> <p>体重 <input type="text"/></p> <p>腹囲 <input type="text"/> 申</p> <p>糖 質 <input type="text"/></p> <p>蛋 白 <input type="text"/></p> <p>空 腹 <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分</p> <p>収縮期 <input type="text"/> 拡張期 <input type="text"/></p> <p>1. 異常認めず <input type="checkbox"/> 7. 要医療 <input type="checkbox"/></p> <p>1. 症状 <input type="checkbox"/> 3. 身体診察 <input type="checkbox"/></p> <p>医師所見</p> <p>医師名 <input type="text"/></p>
---	--	---

<p>詳細健診の基準</p> <p>() 非該当</p> <p>() 心電図</p> <p>() 眼底</p> <p>貧血</p>	<p>詳細健診の必要理由</p> <p>1. 心電図 <input type="checkbox"/></p> <p>2. 眼底 <input type="checkbox"/></p> <p>3. 貧血 <input type="checkbox"/></p>	<p>1. 基準 <input type="checkbox"/></p> <p>2. 症状 <input type="checkbox"/></p> <p>3. 診察 <input type="checkbox"/></p> <p>4. 既往歴 <input type="checkbox"/></p>
--	---	--

健康診断文書 (財団法人 日本予防医学協会)

事業所CD: 000002000 J. P. M. テストデータ

氏名: 日本 花子 性別: 女 年齢: 19

個人CD: 88888888 所属CD: 01 所属サンプル

判定記号の説明 (表裏に別判定欄あり)

A1	【異常なし】	G1	【要再検査】: 一時的な変動かどうかの確認が必要
A2	【有所見健康】: 放置可	G2	【要精密検査】: 疾病の疑い
A3	【生活注意】: 要自己管理	C1	【要医療】: 医療機関にて要受診
B1	【要経過観察】: (*ヶ月後観察 *経過月数を記入してください。)	C2	【加療中】: 医療機関に現在通院中
B2	【経過観察中】: 医師、保健師による定期的な検査・指導を受けている	R1	【判定不能】: 検体不良や描出不良などで判定ができない場合

*血液判定は、各検査項目ごとに判定を記入して下さい。
*依頼項目●▲で(未受診)の場合は、判定欄に×印を記入して下さい。

お願い: 受診者のみなさまへ
青色の枠内の問診をご記入下さい。(それ以外は医療機関等記入欄)

【厚生労働省・特定健診】の質問票

現在、以下の薬を飲んでいますか?

a. 血圧を下げる薬 (はい/いいえ) 4. 20歳の体重から10kg以上増加している (はい/いいえ)

b. インスリン注射または血糖を下げる薬 (はい/いいえ) 5. 1回30分以上の軽く汗をかき運動を週2日以上、1年以上実施 (はい/いいえ)

c. コレステロールを下げる薬 (はい/いいえ) 6. 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施 (はい/いいえ)

医師から以下の病気にかかっていると言われたり、治療を受けたことがありますか?

d. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) (はい/いいえ) 7. 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施 (はい/いいえ)

e. 心臓病(狭心症・心筋梗塞等) (はい/いいえ) 7. ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い (はい/いいえ)

f. 腎臓病(慢性腎不全・人工透析治療) (はい/いいえ) 8. この1年間で体重の増減が±3kg以上あった (はい/いいえ)

g. 貧血 (はい/いいえ) 9. 人と比較して食べる速度が速い (速い/普通/遅い)

現在、たばこを習慣的に吸っている* (はい/いいえ)

*「現在、習慣的に吸う」とは、「合計100本以上、または1ヶ月以上吸っていて、最近1ヶ月も吸っている状態です」

【病歴問診】 *必ずご記入下さい。
「現在加療中」は現在、医療機関で投薬・入院・手術等の通院加療を受けている。「既往症」とは、過去にかかったことのある病気です。現在、

該当なし	現在加療中	経過観察中	既往症	発病年齢	該当する病名があればいずれかに○をして下さい。	現在加療中	経過観察中	既往症	発病年齢	該当なし
002 脳梗塞				オ	047 腎臓病				オ	呼吸器
003 脳出血				オ	044 腎炎			オ		
139 脳血管障害				オ	147 腎不全			オ		
155 その他の脳疾患				オ	045 ネフローゼ			オ		
001 高血圧				オ	135 糖尿病性腎症			オ		
006 狭心症				オ	136 人工透析			オ		
007 心筋梗塞				オ	173 腎結石			オ		
009 その他の虚血性心疾患				オ	046 尿路結石			オ		
不整脈				オ	052 血尿			オ		
心房細動				オ	148 前立腺肥大			オ		
163 心臓ペースメーカー				オ	054 その他の泌尿器系疾患			オ	肝臓・その他腹部臓器	
014 その他の心臓病				オ	020 胃潰瘍			オ		
175 脂質異常症				オ	021 十二指腸潰瘍			オ		
高脂血症・高コレステロール血症 高中性脂肪血症も上記病名に含まれます。				オ	028 大腸ポリープ			オ		
066 糖尿病				オ	043 その他の消化器系疾患			オ	代謝・免疫・血液系	
067 高血糖				オ	068 痛風			オ		
072 貧血				オ	069 高尿酸血症			オ		
158 その他の血液疾患				オ	075 甲状腺腫			オ		
101 外科・整形外科系				オ	124 甲状腺機能障害			オ		
				オ	159 膠原病			オ		

【日本予防医学協会: ライフスタイル問診】 該当す

タバコについて (1) 吸わない (2) やめた 過去()年間
番号に○と数字の記入を) (3) 吸う 1日()本位

1. 運動を週2回以上する	10. 毎日の生活に満足している	17. 海藻類や小魚
2. 睡眠を7~8時間とる	11. 緑黄色野菜をよく食べる	18. 乳製品(牛乳・ヨーグルト)
3. ストレスを適度に感じる	12. 果物をよく食べる	19. インスタント食品や
4. 労働時間は9時間以下である	13. 毎食、ごはん・パン・麺のいずれかを食べる	20. 菓子類を平均して1日
5. 朝食をほぼ毎日とる	14. 毎食、蛋白質食品を食べる	21. 食事を1日3回毎日
6. 栄養のバランスを考えている	15. こつくりした肉料理をよく食べる	22. 間食・夜食が普通
7. 塩辛いものをよく食べる	16. フライなど油で揚げたものをよく食べる	23. ゆっくりよく噛
8. 6ヶ月前と比較して体調が悪くなった		24. 食事は就寝2時間

空腹 食後()時間 *1時間未満は切り上げ

乳び ⊕ 溶血 ⊕

検査項目(小数点。位置注意) 判定 年月

● アミラーゼ

PSA

ペブシノーゲンI
ペブシノーゲンII
ペブシII比
判定値 4.++ 5.+++

尿沈渣

尿沈渣	数値/定性	毎野	数野	全野	判定	年月
赤血球		毎	数	全		
白血球		毎	数	全		
扁平上皮		毎	数	全		
円柱	1- 2± 3+ 4++ 5+++					

その他の異常所見(日本語8文字で記入下さい) 判定 年月

肺機能検査(単位: ml-%) 判定 年月

● 肺活量

● 努力性肺活量

%肺活量

1秒量

1秒率

その他の検査 判定 年月

● 便潜血 2回法

1回目	⊖	⊕	⊕	判定	年月
2回目	⊖	⊕	⊕		
3回目	⊖	⊕	⊕		

○未実施 ①本人辞退 ③後日受診

眼圧 右 ⊖ ①本人辞退 判定 年月
左 ⊖ 未実施 ④検査もれ

必ず裏面の判定欄にご記入下さい。

TEL 医師署名

肝臓		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
104	脂肪肝				
122	慢性肝障害				
106	肝硬変				
105	肝内結石				
109	肝内石灰化				
107	肝血管腫				
103	肝硬変				
108	肝腫瘍				
203	肝腫大				
110	多発性肝嚢胞				
199	肝診断不能				
999	その他の所見(日本語8文字)				

腎臓		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
308	慢性腎不全				
325	重複腎盂				
304	腎嚢胞				
306	腎内石灰化				
303	腎結石				
341	腎血管筋脂肪腫				
344	嚢胞腎				
302	水腎症				
301	萎縮腎				
305	腎腫瘍				
340	尿管結石				
345	馬蹄腎				
402	腎盂拡張				
401	腎臓手術後				
399	腎診断不能				
999	その他の所見(日本語8文字)				

乳房触診		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
207	右:乳腺症				
204	右:硬結				
203	右:腫瘍				
230	右:線維線腫				
232	右:乳頭異常				
206	右:手術後				
217	左:乳腺症				
214	左:硬結				
213	左:腫瘍				
231	左:線維線腫				
233	左:乳頭異常				
216	左:手術後				
290	授乳中				
999	その他の所見(日本語8文字)				

胆嚢		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
402	慢性胆嚢炎				
404	胆嚢ポリープ				
406	胆嚢結石				
403	胆嚢筋腫症				
405	胆嚢腫瘍				
407	胆砂				
421	胆嚢壁に結石				
425	胆泥				
427	胆嚢壁肥厚				
441	コメント横エコー				
470	多発性胆嚢ポリープ				
440	胆嚢摘出後				
490	胆嚢診断不能				
999	その他の所見(日本語8文字)				

脾臓		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
204	脾嚢胞				
202	慢性脾炎				
203	脾石症				
205	脾腫瘍				
207	脾管拡張症				
299	脾診断不能				
297	一部描出不良				
999	その他の所見(日本語8文字)				

乳房エコー		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
110	乳腺症				
120	乳腺嚢胞				
130	乳腺線維線腫				
150	乳管拡張症				
210	腫瘍				
220	腫瘍				
999	その他の所見(日本語8文字)				

胆管		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
407	胆管拡張症				
408	胆管結石				
409	胆管腫瘍				
420	胆管手術後				
489	胆管診断不能				
999	その他の所見(日本語8文字)				

脾臓その他		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
502	副脾				
409	脾腫				
505	子宮筋腫				
534	前立腺内石灰化				
716	大動脈壁石灰化				
499	脾診断不能				
999	その他の所見(日本語8文字)				

マンモグラフィー		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
101	カテゴリ-1				
102	カテゴリ-2				
103	カテゴリ-3				
104	カテゴリ-4				
105	カテゴリ-5				
110	石灰化				
130	腫瘍				
290	乳腺症				
300	局所的非対称性陰影				
310	不均一高濃度				
320	高濃度乳腺				
999	その他の所見(日本語8文字)				

子宮内診		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
2	子宮筋腫				
3	膣部びらん				
4	頸管ポリープ				
13	卵巣嚢腫				
14	子宮内腺症				
7	膣炎				
30	不正出血				
999	その他の所見(日本語8文字)				

子宮エコー		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
101	子宮筋腫				
102	子宮嚢胞				
301	右卵巣嚢腫				
401	左卵巣嚢腫				
501	両卵巣嚢腫				
999	その他の所見(日本語8文字)				

子宮頸部細胞診		A1	B1	G1	C1
		A2	()	G2	C2
		A3	ヶ月後観察	G3	C3
101	陰性(I)				
102	陰性(II)				
131	疑陽性(IIIa)				
132	疑陽性(IIIb)				
104	陽性(IV)				
105	陽性(V)				
100	検体不良				

子宮細胞		A1	A2	A3	B2
		B1	()	G1	G2
		G1	ヶ月後観察	G2	C2
1	カンジダ				
2	トリコモナス				
3	炎症				
22	真菌				
23	クラミジア				
999	その他の所見(日本語8文字)				

子宮体部細胞診		A1	A2	A3	B2
		B1	()	G1	G2
		G1	ヶ月後観察	G2	C2
301	陰性(NILM)				
302	ASC-US				
303	ASC-H				
304	LSIL				
305	HSIL				
306	SCC				
307	AGC				
308	AIS				
309	adenoca				
310	other malign.				
300	検体不良				